

# 平成24年度全国安全週間

## < 三重労働局長メッセージ >

平成24年度全国安全週間は、

「まも あんぜんしょくば めざ さいがい  
ルールを守る安全職場 みんなで目指すゼロ災害」

をスローガンとして全国一斉に展開されます。

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で85回目を迎えます。

この間、労働災害を防止するため、事業場では、労使が協調して、労働災害防止対策が展開されてきました。このご努力により、労働災害は長期的には減少してきました。

三重県内において、平成23年の休業4日以上の死傷者数は2,257人と平成22年に比べ56人の減少となりましたが、平成21年に比べては14人の増加となりました。平成23年の死亡者は16人と平成22年に比べ15人の減少となり、過去最少の平成21年に比べても2人の減少となり、過去最少値を更新したところであります。

しかしながら、いまだ労働災害により尊い生命が失われ、また多くの労働者が負傷している状況にあります。また、本年については4月末速報値において死亡者数が8人と前年同時期に比べ2人増加するという憂慮すべき事態となっています。

労働災害を防止するためには、リスクアセスメント等を実施するとともに、安全衛生の担当者や労働者による現場の確認、機械設備の安全基準や作業手順などの基本的なルールを守るという、原点に立ち返ることが必要であり、そのことによって労働者の安全を確保し、労働災害ゼロを目指していく必要があります。

皆様の職場におかれましても、この全国安全週間を契機として、それぞれの職場で、労働災害防止の重要性について認識をさらに深め、安全活動の着実な実行を図っていただき、安全・安心・快適な職場を実現していただくことを祈念いたします。

平成24年7月1日

三重労働局長 藤井 礼一

# 第85回 全国安全週間

本週間 7月1日～7日

(準備期間 6月1日～6月30日)

スローガン

「<sup>まも</sup>ルールを守る安全職場 <sup>あんぜんしょくば</sup> みんなで目指す<sup>めざ</sup>ゼロ災害<sup>さいがい</sup>」

